

いちはらスポーツ通信

第16号発行 平成30年3月1日 発行/市原市スポーツ推進委員連絡協議会
編集/広報部会 事務局/市原市教育委員会スポーツ振興課 TEL23-9851



◆ 市民体育祭 ◆

平成29年10月1日（日）から10月15日（日）にかけて、市内10地区15会場にて市民体育祭を開催しました。市民体育祭は、社会体育振興会が主催となり、スポーツを通して地域住民の交流を図り、ともに育むまちづくりの機会とすることを目的として今年で55回目を数えます。降雨の影響により、競技内容を縮小して屋内での実施となった地区もありましたが、今年も多くの皆様が参加され、大いに盛り上がりました。パン食い競争や玉入れといった人気の競技をはじめ、健康体操や踊りをプログラムに取り入れた地区もあり、子供から高齢者まで幅広い世代の方々が爽やかに汗を流し、楽しい時間を共有することができました。市民による市民の為の体育祭ということで、健康増進はもとより地域の絆を深める場として、今後も一層盛り上げていけたらと思います。

第55回 市原市市民体育祭			
地区名		会場	開催日
五井	国分寺台	国分寺台西中学校	10/7
	五井	五井小学校	10/8
	若葉・白金	若葉小学校	
	京葉	京葉小学校	
	千種	千種小学校	10/15
	東海	東海小学校	
辰巳台		辰巳台中学校	10/1
市津		市津運動広場	10/8
三和		三和中学校	
南総		南総公民館	
加茂		加茂運動広場	
有秋		有秋南小学校	10/14
市原		八幡公民館	10/15
姉崎		姉崎中学校	
ちはら台		ちはら台南中学校	



ボール運び競争



○×クイズ



玉入れ



吉野台太鼓連の皆様演奏

千葉県スポーツ推進委員交流大会

平成 29 年 8 月 19 日（土）市川市国府台市民体育館にて、第 4 回千葉県スポーツ推進委員交流大会が開催され、13 市町村から 150 名が参加しました。

くじ引きにより 24 チームに分かれ、ミニバレーボールを試合形式にて体験しました。ミニバレーボールとは、バドミントンのコート上でネットを挟んだ 1 チーム 4 名のプレーヤーが、ビニールボールを用いて、3 回～5 回でバレーボールの要領で打ち合うゲームです。始めはビニールボールをコントロールできず苦戦しましたが、試合をする毎にコツをつかみ、チームにも一体感がみられ白熱した試合展開となりました。市原市の男女各 1 名がハッスル賞を頂きました。

親睦を深めるとともに、スポーツを通じた交流の楽しさを実感し、スポーツ推進委員としての責務の重要性を再認識しました。



全国スポーツ推進委員研究協議会

第 58 回全国スポーツ推進委員研究協議会茨城大会が「ファンスポーツ～すべての人にスポーツの楽しさを～」をテーマに、平成 29 年 11 月 9 日（木）10 日（金）つくば市で開催されました。全国から 3,776 名が参加し、市原市からは 3 名が参加しました。初日は、元楽天イーグルス監督の大久保 博元氏の講演とシンポジウムが行われました。翌日の分科会では「子供の頃からのスポーツ習慣確立に向けて」をテーマに 3 団体が発表され、幼少期の運動体験の大切さと取組みの難しさを学ぶことが出来ました。

また、式典では、安倍保男氏（有秋）が文部科学大臣表彰を廣中芳孝氏（有秋）が全国功労者表彰を受賞されました。



千葉県スポーツ推進委員研究大会

平成 29 年 12 月 10 日（日）に、第 34 回千葉県スポーツ推進委員研究大会が「スポーツ・文化の振興と地域の活性化を目指して～あゆみ・絆・つながり～」をテーマに、匝瑳市八日市場ドームにて開催されました。式典では当市より北崎三佐江氏（市津）、中村克己氏（ちはら台）の 2 名が功労者として表彰されました。その後、銚子市行政アドバイザー木樽正明氏（元プロ野球選手）の講演を拝聴しました。

午後の部の分科会では、パネルディスカッション、飯岡檀倫周辺のウォーキングを行い、有意義な研究大会となりました。



市原高滝湖マラソン

平成30年1月13日(土)市原高滝湖マラソンが行われました。毎年恒例となったこの大会、今年も2.5Km、5Km、10Km、ハーフマラソンのそれぞれの部が設けられ、約2,500名のランナーが穏やかで温かい日差しの高滝湖畔を駆け抜けました。

また、メイン会場の旧高滝小グラウンドでは地域の方々の協力で甘酒やしいたけ汁が振る舞われ、多くの屋台が出店し、走り終えたランナーの心を和ませてくれました。

農村部の過疎化が問題視されていますが、こうしたイベントが地域を活性化させ地元住民を元氣付ける一助を担っているということを盛況なこの大会を通じ実感できた一日でした。



市原市スポーツ推進委員研修会

平成30年2月3日(土)4日(日)松戸市・柏市の協力をいただき市原市を含め3市合同の研修会(交流会)を「松戸市小金原体育館」で行いました。

実技体験として市原市は「ボッチャ」、松戸市は「カローリング」を紹介しました。対戦表に基づき「ボッチャ」「カローリング」を交互に体験し、3市の推進委員同士の交流も深められたのではないかと感じております。

昼食後、市原市発祥のニュースポーツとして「ターゲットボール」(仮称)を紹介し、松戸市・柏市のスポーツ推進委員に体験していただき、僅かな時間だったものの大変好評でした。

日帰り研修者は市バスで一路市原市役所へ、一方宿泊研修者は、松戸市・柏市の推進委員も含め懇親会で大いに盛り上がったことは言うまでもありません。

今年度の研修会は2年に1度の宿泊研修でした。日帰り研修者を含め56名の大勢の出席となり、千葉県内(松戸市・柏市・市原市)3市のスポーツ推進委員同士の交流も深まり成功裏のうちに終えたことを報告いたします。



市原市スポーツ推進連絡協議会のHPでは各地区の活動の様子が御覧になれます

詳しくはこちらへ <http://ichihara2014.blog.fc2.com/>



市原市健康マラソン・リレーマラソン大会

平成30年2月18日(日)第40回市原市健康マラソン・リレーマラソン大会を開催しました。会場を上総更級公園に移し、競技内容も駅伝からリレーマラソンに変更になり、昨年324名だった参加者が今年は570名となりました。強風の中マラソン大会がスタートし、参加者の懸命な走りに池を泳ぐカルガモ達も声援を送っていたようでした。コースにはスポーツ推進委員が立ち、選手の皆様に声援を送りながら誘導していました。

たくさんのランナーが疾走する、いつもの上総更級公園の風景とは違った様子に、訪れる人達も足を止めて見ていました。

《マラソン》

ペアタイム申告 レース(1.1Km) 1位 森本伸吾ペア

小学生1~3年生(1.1Km) 女子1位 石川未遥

小学生4~6年生(2.2Km) 女子1位 永峰俐瑚

男子1位 大嶋千翔

男子1位 永峰陽彩



《リレーマラソン》21.0975Km

中学生 1位 土気ACプレミアムタイガーズ

ファミリー 1位 次世代エース候補グループ

レディース 1位 市立千葉高等学校陸上競技部B

一般 1位 市立千葉高等学校陸上競技部C



表彰式の様子



公園を周回!



応援する声も
より身近に!



親子の絆も深まる
事でしょう。



サンプラザもランナー
を見守っています

気になる地区行事

平成29年11月5日(日)市津運動広場をスタートに、歩け歩け大会が開催されました。冬枯れの荒野と広い空の間を、古代上総国分寺の瓦作りを担った村田川に沿って歩きました。途中、昭和初期に上総掘りで掘られた「水神様の井戸」や地域有志が作った「炭楽小屋」を通り、村田川に泳ぐ鯉を眺め、室町時代末期に建立された光徳寺に到着。荘厳な五百羅漢に圧倒されました。市東第一小学校では豚汁が振る舞われ、ビンゴ大会は大賑わいでした。

ウォーキングを通じ、歴史と自然が豊かな市津地区の素晴らしさを再認識した大会でした。



村田川



光徳寺



五百羅漢



参加者には豚汁が
振る舞われました。